



ものづくりで地域貢献活動

～日新こども園の園児たちと「小物入れバス」を製作しました！～



昨年度に引き続き、地域貢献活動の一環として、佐賀市の日新こども園の年長児 24 人を本校にお招きし、3D プリンタを活用したものづくりを通じ、交流会を開催しました。

この取り組みは、佐賀県教育委員会が推進する「SAGA 唯一無二の学校魅力化促進事業」の一環として行われているものです。工業高校の教育内容や魅力を地域に発信するとともに、高校生と園児の世代を超えた交流と互いの学びの場として、昨年から実施しています。

今年度も、本校の機械科 3 年生 38 人が頼もしいお兄さん・お姉さんとして園児たちを優しくサポートし、一緒に素晴らしいミニバスを完成させました。

この温かい交流の様子は、佐賀新聞社様にも大きく取材・掲載していただきました。

👉3D プリンターでバス作ったよ 園児と佐賀工業高生が力合わせ 小物入れ組み立て、色塗りも工夫 | まちの話題 | 佐賀県のニュース | 佐賀新聞 <https://www.saga-s.co.jp/articles/-/1738617>

佐賀工業高校は、今後も地域に根ざした活動を継続し、最先端のデジタル技術と「ものづくり」の楽しさを地域の子どもたちへ伝えるとともに、工業高校生ならではの力で地域社会へ貢献していきます。

日新こども園の皆さん、楽しい時間を本当にありがとうございました！